

※電子契約による場合は、電子調達システムにより作成し、本契約書(案)は契約内訳書となる。

造 林 事 業 請 負 契 約 書 (案)

1 事業名、請負物件、契約面積、請負予定数量、請負予定単価、請負予定金額、事業場所及び生産完了検査場所

事業名	請負物件	契約面積 (ha)	請 負 予定数量 (m ³)	請負 予定 単価	請負予定金額	事 業 場 所	生 産 完 了 検 査 場 所
森林環境保全 整備事業(桐 内沢外30国有 林:膳滝)	保育間伐(活用型)	67.28ha	5,712m ³			1050林班る 小班外	1050林班る 小班外
	保護伐	2.38ha	1,382m ³				
	検知	-	(5,294m ³)				
	植付	2.38ha	-				
	合計	72.04ha	7,094m ³		請負金額 円也 (うち取引に係る消費税及び地方 消費税額 円也)		

2 事業期間

自 契約締結日の翌日
至 令和8年12月18日

3 選択条項 別冊約款中选择される条項は次のとおりである。
(選択されるものは○印、削除されるものは×印。)

適用削除の区分	選択事項	選択条項
×	契約保証金の納付	第4条第1項第1号
×	契約保証金の納付に代わる担保となる有価証券等の提供	第4条第1項第2号
×	銀行、甲が確実と認める金融機関等の保証	第4条第1項第3号
×	公共工事履行保証証券による保証	第4条第1項第4号
×	履行保証保険契約の締結	第4条第1項第5号
×	支給材料及び貸与品	第15条
×	前金払	分の 以内 第35条第1項
×	中間前金払	第35条第3項
	部分払	月1回 第38条
×	国庫債務負担行為に係る契約の特則	第40条

4 支給材料及び貸与物件

品 名	品質規格	数 量	引渡予定場所	引渡予定月日
な し				

5 特記仕様書
別紙1のとおり。

6 技術提案書の履行確保
別紙2のとおり。

7 特約事項
別紙3のとおり。

8 事業内訳書
別紙4、5、6のとおり。

上記の事業について、発注者と請負者は、各々の対等な立場における合意に基づいて、本契約書及び令和8年3月30日に交付した国有林野事業製品生産事業請負契約約款、国有林野事業造林事業請負契約約款及び素材の検知業務請負契約約款によって公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

また、請負者が共同事業体を結成している場合には、請負者は別紙共同事業体協定書により契約書記載の事業を共同連帯して請け負う。

本契約の証として本書2通を作成し、当事者記名押印の上、各自1通を保有する。

令和 年 月 日

発注者 住所 秋田県北秋田郡上小阿仁村沖田面字野中376-13

氏名 分任支出負担行為担当官

米代東部森林管理署
上小阿仁支署長

請負者 住所

氏名

特記仕様書

- 1 虫害時期においては、防虫対策として薬剤散布を行い製品の品質管理に努めること。
- 2 特別な事情がある場合には、国有林材の生産時期及び数量を変更することがある。
- 3 林業機械が林道を走行する場合は、雨天時を避ける等林道の保全に努め、販売した丸太を運搬する時の支障とならないようにすること。
- 4 本事業地は、国有林材（製品）の安定供給システム販売における直送システムの対象となる可能性がある物件である。

安定供給システム販売の公募において直送システムに係る企画提案があり、協定締結に至った場合には、製品生産事業請負標準仕様書第32条第2項に基づき、封印の実施を委任する。

また、山元土場での巻立経費および検知数量を直送システムに対応した内容に変更し、その実施に当たっては変更契約を締結するものとする。

※直送システムとは、山元土場における検知を行わず、安定供給システム協定者が山元土場から自ら運搬し、原木選別機等により計測された本数および材積を採用する方法をいう。

別紙2

技術提案事項の履行確保

請負者は、令和 年 月 日付けで提出のあった技術提案書で掲示した技術等については、次のとおり評価された項目及び内容の履行を確保するものとする。

項 目	評価	内 容
事業計画の工程管理		事業計画の工程管理及び工程管理に係わる工夫・提案
事業の計画・実施に係わる提案		事業計画上の考慮事項に係わる工夫・提案
		自然環境への配慮、生産性向上に係わる工夫・提案
		品質管理に係わる工夫・提案
		安全対策に係わる工夫・提案
一貫作業における効率化の工夫		造林経費削減の提案
		造林作業の省略・省略化の提案
		確実な更新と保育経費削減の提案

特約事項

農林水産省では、専門家による検討等を重ね、今般、野生いのししにおけるアフリカ豚熱（以下、「ASF」という。）の感染確認時の具体的対応が取りまとめられ、都道府県へ通知されたところ。

ASFは、ASFウイルスが豚やいのししに感染することによる発熱や全身の出血性病変を特徴とする致死率の高い伝染病であり、ダニによる媒介、感染畜等との直接的な接触により感染が拡大し、有効なワクチンや治療法はなく、発生した場合の畜産業界への影響が甚大であることから、我が国の家畜伝染病予防法において「家畜伝染病」に指定され、患畜・疑似患畜の速やかな届出とと殺が義務付けられている。

このことから、下記について順守すること。

記

1. 平時における対応について

山林での作業用の靴の履き分けや、下山時や帰宅時の靴及びタイヤの土落とし等、感染防止対策に協力すること。

また、野生いのししの死体発見時には死体が所在する県の家畜衛生部局に速やかに通報するとともに、当該森林管理署等へ連絡すること。

2. 感染の疑いが生じた場合の対応

ASF対策として、野生いのししの感染が確認された場合の各県が実施する防疫措置に基づき、消毒ポイントにおける消毒の実施や帰宅後の靴底の洗浄消毒等に協力すること。

また、各県の行う立入制限等の防疫措置等を踏まえ、本契約の作業を一時中止する可能性がある。

一時中止となった場合は、国有林野事業製品生産事業請負契約約款第 20 条により対応する。

事業内訳書(生産)

単位:m3

3-3号

林小班	伐区	材種	作業工程	予定数量	備考
1050る		一般材・低質材	伐倒・集造材・巻立	310	
1050る2		一般材・低質材	伐倒・集造材・巻立	520	
1050わ		一般材・低質材	伐倒・集造材・巻立	292	
1050わ1		一般材・低質材	伐倒・集造材・巻立	31	
1050わ2		一般材・低質材	伐倒・集造材・巻立	50	
1050む		一般材・低質材	伐倒・集造材・巻立	117	
1050う		一般材・低質材	伐倒・集造材・巻立	353	
1050の		一般材・低質材	伐倒・集造材・巻立	882	
1050の		一般材・低質材	伐倒・集造材	500	
1050お		一般材・低質材	伐倒・集造材・巻立	66	
1050く		一般材・低質材	伐倒・集造材・巻立	121	
1050ま		一般材・低質材	伐倒・集造材・巻立	387	
1050ま		一般材・低質材	伐倒・集造材	200	
1050け		一般材・低質材	伐倒・集造材・巻立	247	
1050け		一般材・低質材	伐倒・集造材	100	
1050こ		一般材・低質材	伐倒・集造材・巻立	452	
1050こ		一般材・低質材	伐倒・集造材	300	
1050え		一般材・低質材	伐倒・集造材・巻立	387	
1050え		一般材・低質材	伐倒・集造材	300	
1050あ		一般材・低質材	伐倒・集造材・巻立	523	
1050あ		一般材・低質材	伐倒・集造材	400	
1050さ		一般材・低質材	伐倒・集造材・巻立	310	
1050み		一般材・低質材	伐倒・集造材・巻立	246	
合計				7,094	

事業内訳書(検知)

単位:m3

物件番号	材種	作業工程	予定数量	備考
3-3号	素材	(1)の業務	1,320	
		(2)の業務	1,559	
		(5)の業務	2,415	
		計	5,294	

検知業務(作業内容)

- (1)の業務 素材の長級・径級を測定、木口表示を行い、指定野帳に記入し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。
- (2)の業務 素材の長級・径級を測定、品等格付け、木口表示を行い、指定野帳に記入し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。
- (5)の業務 低質材及び低評価一般材の層積検知(縦、横、高さを測る)を行い指定野帳に記載し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。

事業内訳書(植付)

3-3号

記入 番号	作業種 及び 作業手段	林小班	数量	単位	事業期間	担当区	備考
	植付	1050の	2.38	ha	契約締結日の翌日から 令和8年11月6日まで	前田	スギコン 5,000本 (大苗) (2,100本/ha)
	計		2.38	ha			